国語 故事成語 一〇問

年 組 番 氏名

番	故事成語	意味
①		前後のつじつまが合わないこと。
②		両者が争う間に、第三者が利益を得ること。
③		決死の覚悟で物事に当たること。
④		人間の幸・不幸は予測できないこと。
⑤		よりよい表現にするため、詩文の字句を練ること。
⑥		あつても役に立たないもの。よけいなもの。
⑦		苦勞して学問に励み、成功すること。
⑧		少しの違いはあつても、本質的に大きな差がないこと。
⑨		ふだん仲の悪いものが同一歩調をとること。
⑩		物事を完成するための最後の仕上げ。
⑪		敵に囲まれ、完全に孤立すること。
⑫		取り越し苦勞をすること。
⑬		古い習慣にとらわれて、全く進歩のないこと。
⑭		苦難を忍び、あだ討ちをすること。
⑮		口先で人をごまかすこと。
⑯		物事に迷って思案にくれること。
⑰		立身出世への難しい関門。
⑱		強い者に頼っていはる者。
⑲		完全で欠けたところがないこと。
⑳		文章や詩などにまちがいが多いこと。

国語 故事成語 一〇問 (解答)

年 組 番 氏名

番	故事成語	意味
①	矛盾	前後のつじつまが合わないこと。
②	漁夫の利	両者が争う間に、第三者が利益を得ること。
③	背水の陣	決死の覚悟で物事に当たること。
④	塞翁が馬	人間の幸・不幸は予測できないこと。
⑤	推敲	よりよい表現にするため、詩文の字句を練ること。
⑥	蛇足	あつても役に立たないもの。よけいなもの。
⑦	萤雪の功	苦勞して学問に励み、成功すること。
⑧	五十歩百歩	少しの違いはあつても、本質的に大きな差がないこと。
⑨	呉越同舟	ふだん仲の悪いものが同一歩調をとること。
⑩	画竜点睛	物事を完成するための最後の仕上げ。
⑪	四面楚歌	敵に囲まれ、完全に孤立すること。
⑫	杞憂	取り越し苦勞をすること。
⑬	守株	古い習慣にとらわれて、全く進歩のないこと。
⑭	臥薪嘗胆	苦難を忍び、あだ討ちをすること。
⑮	朝三暮四	口先で人をごまかすこと。
⑯	五里霧中	物事に迷つて思案にくれること。
⑰	登竜門	立身出世への難しい関門。
⑱	虎の威を借る狐	強い者に頼っていばる者。
⑲	完璧	完全で欠けたところがないこと。
⑳	杜撰	文章や詩などにまちがいが多いこと。